

新国立劇場 2026/2027シーズン 演劇

ミノタウロスの皿

この星の支配者は牛だった？！
藤子・F・不二雄の傑作SF短編をスズキ拓朗の演出、
加藤清史郎主演で世界初の舞台化！

藤子・F・不二雄の
傑作 SF 短編が初の舞台化！

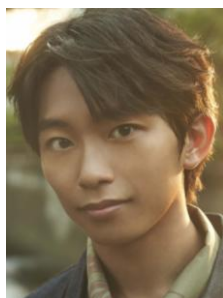
この星の
支配者は牛だった？！

舞台 **ミノタウロスの皿**

2026/12/10 ▶ 12/28
THU MON



© 藤子プロ・小学館



主演・乗組員役
加藤清史郎



脚色・振付・演出
スズキ拓朗

2026年12月10日(木)～28日(月) 新国立劇場 小劇場
2026年10月17日(土)10:00～一般発売スタート！

【写真・資料のご請求、取材のお問い合わせ】

新国立劇場 制作部演劇 広報担当 杉田亜樹

TEL: 03-5352-5738 FAX: 03-5352-5737

E-mail: sugita_a8863@nntt.jac.go.jp

〒151-0071 東京都渋谷区本町 1-1-1

作品について

音楽やダンス、映像、文学、漫画など、様々なジャンルとクロスオーバーしていくことを掲げた作品として、国民的人気漫画『ドラえもん』の生みの親である、藤子・F・不二雄が1969年に発表した短編SF漫画『ミノタウロスの皿』を世界初舞台化します。

「食べる側」と「食べられる側」の立場が逆転した世界。言葉は通じても価値観が全く通じないことや、自らの常識から抜け出せない人間のジレンマを鋭く描いた本作。その強烈な風刺と衝撃的な結末は、半世紀を経た今もなお、読者の心に深く残り、考えさせられます。この不朽の名作を、令和6年度(第75回)芸術選奨舞踊部門・文部科学大臣新人賞を受賞した気鋭のアーティスト、スズキ拓朗が脚色・振付・演出を手掛けます。スズキ独自の表現で、原作の普遍的な問いを現代に蘇らせ、4歳以上の未就学児から大人まであらゆる世代が楽しめる舞台を目指します。

「ズン類」と呼ばれる牛が支配する、イノックス星に不時着する乗組員役として主演を務めるのは、映像作品に加え、ミュージカルでの活躍も目覚ましい加藤清史郎。乗組員がイノックス星で出会う少女・ミノア役に、フレッシュな魅力が光る内田未来が抜擢されました。ほか、森田真和、谷山知宏、柏木俊彦、鈴木幸二、小林らら、星 初音、美守 桃、関口 晴という、スズキ拓朗が主宰するダンスカンパニー「CHAiroidPLIN」のメンバーや、スズキ演出の舞台に出演経験を持つ個性豊かなメンバーが集結しました。この多彩なメンバーで、牛が支配する星をどのように舞台上に立ち上げていくのか、どうぞご期待ください。

さらに藤子・F・不二雄の生まれ故郷・富山での上演も決定！富山公演では、一日限りのスペシャルエディションとして演出家のスズキ拓朗が自ら乗組員役として出演します。

あらすじ

宇宙空間で制御不能に陥った宇宙船。乗組員一名を残しイノックス星に不時着する。

そこには酸素も原始的な文明も存在した。幸い人類もいて、乗組員は手厚い歓迎と看護を受ける。その看護してくれた人類の中に、ミノアという名の少女がいた。乗組員はいつしかミノアに好意を抱き、仲良くなるのだが、実はイノックス星は、地球で云うところの、牛(イノックス星ではズン類と呼ばれている)が支配階級で、人類(イノックス星ではウスと呼ばれている)はその家畜だったのだ。

あらためて支配階級のズン類の歓迎を受ける乗組員。だが、驚くべき事実を告げられる。それは、ミノアは年に一度のミノタウロスの大祭で大皿に乗せられて、ズン類の食用に供される家畜だったという事実。しかも、それはイノックス星では最高の名誉で、そのためにウスは存在しているのだ、と。

やがて、大祭の日がやってくる。乗組員は、ある決意をもって会場に向かう……。



(上段 左から)加藤清史郎、内田未来
(中段 左から)森田真和、谷山知宏、柏木俊彦、鈴木幸二
(下段 左から)小林らら、星 初音、美守 桃、関口 晴

スタッフプロフィール

【原作】 藤子・F・不二雄 FUJIKO F Fujio

本名、藤本弘(ふじもと ひろし)。1933 年 12 月 1 日、富山県高岡市生まれ。安孫子素雄氏と合作を始め、1951 年『天使の玉ちゃん(共著)』でまんが家デビュー。“藤子不二雄”名義で本格的に活動する。1987 年のコンビ解消後、“藤子・F・不二雄”として、児童漫画の新時代を築く。主な代表作は『ドラえもん』『オバケのQ太郎(共著)』『パーマン』『キテレツ大百科』『エスパー魔美』『SF短編』シリーズなど。1996 年 9 月 23 日、62 歳の生涯を閉じる。『ドラえもん』は、19 の地域と 16 の言語で翻訳され、今もなお、世界中の子どもたちに、読み続けられている。

【脚色・振付・演出】 スズキ拓朗 SUZUKI Takuro

振付家、演出家、ダンサー。ダンスカンパニーCHAIroiPLIN 主宰。コンドルズ所属。蜷川幸雄が学長を務める桐朋学園芸術短期大学に入学し、演劇・パントマイム・ダンスの基礎を学ぶ。令和 6 年度芸術選奨舞踊部門文部科学大臣新人賞、令和元年度文化庁芸術祭舞踊部門新人賞、第 46 回舞踊批評家協会新人賞、第 9 回 JaDaFo 賞、横浜 DANCE COLLECTION EX2011 奨励賞、若手演出家コンクール 2013 最優秀賞など受賞。NHK『みいつけた!』振付出演。『刀剣乱舞』『文豪ストレイドックス』、日生劇場、博多座公演への振付など多数。フィリップ・ドゥクフレ作品などにも客演。平成 27 年度東アジア文化交流使。



出演者プロフィール

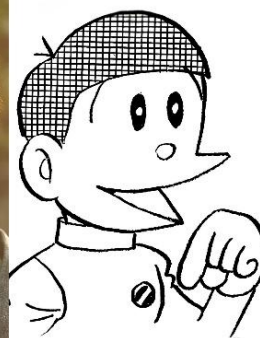
加藤清史郎 KATO Seishiro 乗組員

1 歳から芸能活動を始め、2009 年大河ドラマ『天地人』や TVCM で注目を集める。2011 年、映画『忍たま乱太郎』で主演を務め、同年『レ・ミゼラブル』で初舞台。その後、英国留学を経て、2020 年に復帰。映画『はたらく細胞』、ドラマ『最高の教師 1 年後、私は生徒に■された』『放送局占拠』など話題作に出演。2026 年『君が死刑になる前に』で地上波連ドラ初主演。さらに『スピナーバイト』で 2 作連続の連ドラ主演を務める。現在放送中の NHK ドラマ 10『会社員』に出演。

【主な舞台】『デスノート THE MUSICAL』『ニュージーズ』『未来少年コナン』『LUPIN ～カリオストロ伯爵夫人の秘密～』『BE MORE CHILL (ビー・モア・チル)』『るろうに剣心 京都編』『レ・ミゼラブル』など。



©藤子プロ・小学館



内田未来 UCHIDA Mirai ミノア

5歳の頃より芸能活動始める。連続テレビ小説『梅ちゃん先生』と『姉ちゃん』で、それぞれヒロインの幼少期を演じる。近年は舞台を中心に活動。

【主な舞台】『AGATHA』『ISSA in Paris』『キルバーン』『ワールドトリガー the Stage』『ROCK MUSICAL BLEACH』『演劇【推しの子】2.5 次元舞台編』『春のめざめ』『LILIUM -リリウム 新約少女純潔歌劇-』『鬼滅の刃』『モーツァルト!』『サウンド・オブ・ミュージック』など。



©藤子プロ・小学館

公演概要

新国立劇場 2026/2027 シーズン 演劇『ミノタウロスの皿』

【公演日程】2026 年 12 月 10 日(木)～28 日(月)

【会場】新国立劇場 小劇場

【原作】藤子・F・不二雄

【脚色・振付・演出】スズキ拓朗

【美術・映像】青山健一 【照明】富山貴之

【音楽】清水ゆり

【音響】大久保友紀

【衣裳】渡部淳子

【ヘアメイク】川端富生

【演出助手】神野真理亜

【舞台監督】山添賀容子

【出演】加藤清史郎／内田未来／森田真和、谷山知宏、柏木俊彦、鈴木幸二、小林らら、星 初音、美守 桃、関口 晴

【芸術監督】上村聡史 【主催】新国立劇場

【一般発売日】2026 年 10 月 17 日(土)10:00～

【チケット料金(税込)】

A席 おとな(中学生以上) 8,800円／こども(4歳～小学生) 3,300円

B席 おとな(中学生以上) 3,300円／こども(4歳～小学生) 1,650円

Z席(当日)1,980円

【公式ウェブサイト】<https://www.nntt.jac.go.jp/play/the-minotaurs-plate/>

【チケット申し込み・お問い合わせ】

新国立劇場ボックスオフィス TEL:03-5352-9999 (10:00～18:00)

新国立劇場Webボックスオフィス <https://nntt.pia.jp/>

■ こども優先エリア(対象:A席)

4歳～小学生のお子様とご同伴の大人の方が優先的にご購入いただける、舞台間近のエリアです。

◎購入方法:新国立劇場ボックスオフィス(電話・窓口)のみの受付

※残席がある場合、11月1日(日)に全席開放(以降は大人の方のみの購入も可能)。

※12/14(月)・16(水)・18(金)・21(月)・23(水)・25(金)の14:00公演は対象外。

■ 保護者割引(対象:A席大人チケット)

小学生以下のお子様と同伴される大人の方は、A席大人チケットを特別価格 6,600円(税込)でお求めいただけます。

◎購入方法:新国立劇場ボックスオフィス(電話・窓口)のみ受付

◎適用条件:A席こどもチケットとの同時購入時に限り適用(こどもチケット1枚につき、大人チケット2枚まで)

※アトレ会員割引を含む、各種割引との併用はできません。

* **Z席1,980円** Z席は、公演当日朝10:00から、新国立劇場Webボックスオフィスおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。先着販売後、残席がある場合は、公演当日朝11:00からボックスオフィス窓口でも販売いたします。※電話予約不可。

* **当日学生割引** 公演当日残席がある場合、Z席を除く全ての席種について50%割引にて販売。要学生証。電話予約可。

* **各種割引** 新国立劇場では、高齢者割引(65歳以上5%)、障がい者割引(20%)、学生割引(5%)、ジュニア割引(小中学生20%)、アトレ会員割引(5～10%)など各種の割引サービスをご用意しています。

富山公演

オーバード・キッズシアター『ミノタウロスの皿』

【公演日程】2027年1月10日(日)14:00開演

【会場】オーバード・ホール 中ホール

【出演】スズキ拓朗／内田未来／森田真和、谷山知宏、柏木俊彦、鈴木幸二、小林らら、星 初音、美守 桃、関口 晴

「シアターデイ」第二弾実施公演

上村聡史演劇芸術監督の発案により、2026/2027 シーズンより、公演日・枚数限定で20歳以下の方を無料で演劇公演にご招待する「シアターデイ」がスタートしました。『巨匠とマルガリータ』に続き、第二弾として本公演でも実施いたします。

対象日程	① 12月11日(金)19:00 公演 ② 12月13日(日)13:00 公演
受付期間	予定枚数に達したため、受付終了いたしました。
対象年齢	4歳～20歳
対象席種	A席

- ・お子さまがお一人で公演を鑑賞することが難しい場合、保護者の方との同伴来場を推奨しております。
お子さまとの隣席でご購入いただくことが可能です。(保護者の方のチケットは有料となります。)
- ・「シアターデイ」のお申し込みには無料メールマガジン「新国メンバーズ」へのご登録が必要です。
- ・無料招待はご観劇当日に20歳以下の方が対象です。
- ・席種の選択はできません。

耳に障がいのあるお客様への観劇サポート

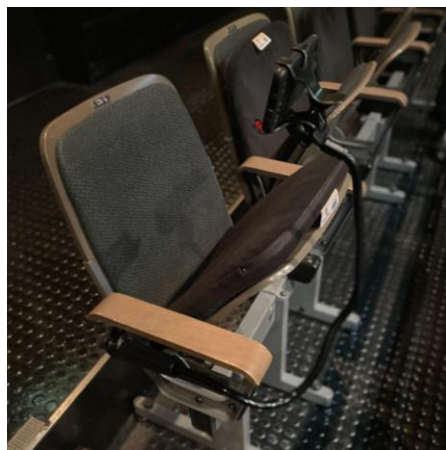
本公演では耳に障がいのあるお客さまへ、観劇サポートをご提供いたします。
※サポートは無料。要予約、定員あり。

2026年10月17日(土)10:00より予約開始

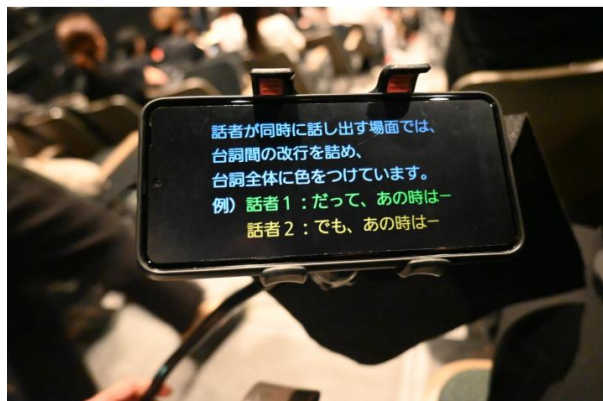
耳に障がいのあるお客様への ポータブル字幕機の貸し出し	① 12月20日(日) 13:00開演 ② 12月25日(金) 14:00開演
--------------------------------	--



受付には、手話通訳者と要約筆者も



ポータブル字幕機取り付け後の様子



ポータブル字幕機の実際の見え方



隣の席からの画面の見え方。
画面にはフィルムが施されているため、光漏れの心配はございません。